

第2回日吉津小学校運営協議会会議録

- 日 時 令和3年10月20日(水) 午後7時30分～午後8時45分
- 場 所 日吉津小学校子ども図書館「まなびルーム」
- 出席者 会長：山根直樹(社会教育委員)
副会長：井藤健志(地域代表)
委員：田辺昌宏(地域代表)、立脇賢二(学校支援ボランティア)
吉崎勇(学校支援ボランティア)、石 敬子(学校支援ボランティア)
山路由紀子(保育所所長)、太田敦弘(小学校校長)、横田威開(教育課長)
長谷徳子(地域コーディネーター)
水津幸恵(保護者代表)
- 欠席者 井田博之(教育長)
委員：兼本修二(学校支援ボランティア)、河本里美(小学校教頭)

1. 開会 午後7時30分から

○進行 横田課長

こんばんは。これから第2回日吉津小学校運営協議会を始めます。

2. あいさつ

○山根会長

こんばんは。寒くなりましたが、寒い時こそ太陽を求めて上を向いていきたいと思
います。コロナ禍で子どもたちとふれあう機会も減っています。村民運動会や球技大
会など地域活動や交流会も減っていますが、その中でも出来ることがあるのではない
かと思っています。今日は熟議のテーマを決めるということがメインのテーマになっ
ていますので、次回につながるように皆さんの意見をお願いします。

3. 議題

(1) 熟議のテーマについて

○進行：山根会長

○説明：横田課長

・熟議のテーマについてということで、昨年度は多くの方がご参加いただきました
が、熟議とは、十分に議論を尽くすことということで、しっかり相手の意見を聞いて、
自分の思っていることをだして、保護者として感じる事、地域として感じる事、
また、学校の先生として子どもたちを指導する立場で感じる事など様々な視点
があります。

昨年度の会で、多くの意見が出てきました。こういう意見もあるんだなということ
を学びました。今年の話し合いは、まだですかというような問い合わせもありまし
た。昨年のテーマは「めざす子どもの姿」でした。普段接している、感じている、こ

ういう子どもに育ってほしい。これから生きていく子どもたちは、こういうことを大切にしてほしいなということたくさん意見を出していただきました。

今年の熟議のテーマを皆さんで考えてみたいと思います。今すぐに出てこないかもしれませんが、話し合っているうちにこういう視点はどうかろうということが出てくるかもしれません。これから7時55分まで時間をとりますので、ざっくばらんにみなさんと話し合っていたきたいと思います。

【3グループに分かれて15分程度話し合いをする】

子どもらしさ、
元気な子 今の子は…
物事が分かっているようで、分かっていない
今の子どもが大事

メディアとのつきあい方
大人でも
コミュニケーションをとることが大切
昔は、節目の行事が楽しかった
『ワクワク、ドキドキ感』
今はゲームが楽しいのかな？
通学どう関わるか

あいさつができる子に育ててきた
大切にしてきた
大人になってから心の安定
↳ 育てるために家庭が大切
友だちと遊ぶことができない（コロナ禍）
昔は異年齢で遊んでいた
（学校・保育所が設定）
社会のルールなど学ぶことがあった

保護者として
大人としてどう接するか？

・「子育てで大切にしたいこと」、「大人として子どもと接する時大切にしたいこと」、みなさんイメージがわくと思います。前は子どものことだったが皆さんの言葉の中に今回は、関わっていく大人ということでキーワードが出てきました。テーマとなる言葉はこちらで少し検討していきたいと思います。今回は関わっている大人に注目する方向で話し合いたいと思います。

(2) リーフレットについて 資料①

○説明：長谷

・資料①は、昨年、設置推進委員会として取り組んだものをまとめたものです。コミュニティ・スクール、地域とともにある学校づくりをめざしてということで、令和3年3月発行しています。1ページにコミュニティ・スクールについてまとめています。2ページはコミュニティ・スクール導入により期待される効果をまとめています。3ページから6ページまでは、地域の皆さんにお世話になって、子どもたちの学

びや体験活動の充実につながってきていますので、取り組みの様子を写真でまとめています。7ページから8ページにはコミュニティ・スクール導入までの取り組みとして令和元年度、令和2年度の取り組みをまとめたものが資料①になります。本日は、リーフレット作成ということで、テーブルの真ん中に素案ということで1部準備しています。1ページ目のコミュニティ・スクールとはということで、皆さんに分かりやすい文章を考えていこうと思っています。2ページ目は、コミュニティ・スクール導入により期待される効果を載せていますが、文字ばかりなので少し工夫が必要だと思っています。それから体験活動の子どもたちの声を載せたり、お世話になっているボランティアの方の声を載せたりという意見もでていましたので、そのあたりも記載していこうと思っています。この時計で8時35分まで皆さんで話し合っていたいただきたいと思います。

リーフレットは、全戸配布を予定しています。

【意見】

- ・子どもとボランティアからの一言を入れる。(ボランティアの方の思いを載せる)
- ・キャッチフレーズは大きく。
- ・写真や絵は多めに。文字ばかりは読みにくい。興味がもてない。
- ・子どもや参加している人のコメント(行事ごと)に載せるとわかりやすい。興味もてる。
- ・目的は→活動を知ってもらう。写真だけでなくコメントでアピール。
- ・参加者を募るのであればその言葉、ピーアールも必要。
- ・あいさつ運動は毎月〇日、〇時～〇時に行っています。読み聞かせは〇曜日〇限目にしています。というようにピーアールしたらどうか。
- ・リーフレットは観音開きで、表紙のバックに子どもの笑顔やふれあっている姿(写真)があると目を引くのでは。
- ・農業体験、活動を通して「楽しかった」経験談を載せるとリアルに読み取れる。
- ・小学校のあいさつ運動、保育所では、小学生があいさつ運動に来られる。
- ・せっかくの取り組みをピーアールすべき。
- ・写真…作業に没頭している姿が多いので、笑顔で自信に満ちた表情も欲しい。

(3) その他

- ・第3回学校運営協議会<熟議>の予定について
 - ・事務局で考えているのが、11月18日(木)、19日(金)あるいは、25日(木)、26日(金)あたりがいいのではないかと考えています。現時点で都合の悪い日があれば除きたいと思いますが、いかがでしょうか。時間は、昨年同様、午後7時30分からで、1時間半以内で終わりたいと思っています。場所は、日吉津村役場2階の会議室を予定しています。
(現時点で都合の悪日人はいない)
 - ・11月18日(木)、19日(金)、25日(木)、26日(金)あたりで調整させていただきます。
 - ・今日は保護者の代表として、水津さんにご参加いただきました。皆さんでお礼の

拍手をお願いします。

4. 閉会

○山根会長

皆さんはいろいろな考え方があり思いもあると思います。どんどん活発に意見を出し合って、次回の熟議の時もいい方向に向かっていったらと思います。子どものため、地域のために取り組んでいきましょう。皆さんお疲れさまでした。

午後8時45分